

ワークス・ジョブカレ通信

～ココロつなぐかけ橋～ 2月号

平成30年2月1日発行
社会福祉法人 グロー
～生きることが光になる～
びわ湖ワークス・ジョブカレ
東近江市躰光寺町250番地
TEL0748-42-3715

Mさん就職おめでとうございます！！



びわ湖ワークスから 2018年一番乗りの嬉しい話題です。年末に彦根市にある企業さんより就職内定をもらい、お正月明けから本格的な出勤が始まったMさん。先日「頑張ってます」と近況報告に来てくれた彼女の瞳はキラキラと輝いていました。そんなMさんに今の気持ちを聞いてみました。

Q. 就職して、もうすぐ一ヶ月経ちますが、どうですか？

A. 楽しいです。仕事から帰ったら、毎日くたくたで…。でも明日も頑張ろうと思って行きます。

Q. どんなことが楽しいですか？

A. お昼は大きな社員食堂で、好きなものを選んで先輩と一緒に食べています。その後、ジュースも飲んで、午後からもやるぞ！という気持ちになります。

Q. これから頑張りたいことは何ですか？

A. 苦手な仕事（スキャン）も、あきらめずにちょっとずつ頑張ります。あと、休まず頑張りたいです。

Q. 就職を目指す人にメッセージをお願いします。

A. あいさつとか返事、言葉づかいは就職しても大事！今のうちから練習しておいた方がいいと思います。

「早く就職したい」といつも言っていたMさん。就職までの道のりには、色々なことがありましたね。

そのたびに、いっぱい悩んで、でも、決してあきらめずに頑張ってきた努力が実を結び、本当によかったですね。

おめでとうございます。新しい職場でも、身体に気をつけて頑張ってください。ずっとずっと応援していますよ。

みんなで初詣

天候を気にしながらも、長浜八幡宮に向かったワークスのみんな。到着してみたら現地はなんと快晴。近江八幡の日牟禮八幡宮へ向かったジョブカレは雪が降り、凍えながらの初詣と、対照的な一日になりました。お詣りをすませた後は、近くを散策し、思い思いの昼食を食べたりと、お正月気分を満喫しました。おみくじも引きましたが、結果はよかった人もいまひとつの人も…。おみくじの結果に左右されず、今年一年それぞれの目標に向かって頑張っていきたいですね。



工場見学

1月18日、シール貼りや部品の組み立ての内職をいただいている滋賀立川布帛工業株式会社さんへ工場見学に行きました。工場では自分たちが内職で作っている製品がどのように使われているのかを実際に見せてもらうことができ、参加した人からは、「シールをしっかりと貼っていないと、どうなるかが再確認できた。」「不良を出さないためにも、しっかり作業しなければならぬと思った。」などの感想が聞かれました。また、現場では、作業のすばやさや求められることや、製品に作った人のサインをすることで、一人ひとり責任を持って仕事をされていることを教えてもらい、貴重な経験となりました。立川布帛のみなさまお忙しい中、ご対応いただきましてありがとうございました。

進化し続けるワークス製菓

2月はバレンタインギフトの製造に大忙し!! ご注文いただいた皆様ありがとうございました。びわ湖ワークスでは、他にもイベントやご予算に合わせて、ご注文を受けたまわっております。来月は、ホワイトデーギフトも販売予定です。

大切な人への贈り物にぜひ!

詳細はお気軽にお問合せ下さい。



いっぺき新メニュー

ひな御膳

毎年五箇荘地区で開催される「商家に伝わるひな人形めぐり」にあわせて特別メニューをご用意しました。



たまごとじうどん、ちらし寿司の他に天ぷらやデザートが楽しめます。

2/1~3/21期間中の土・日・祝日限定のメニュー

(平日予約でもOKです)となります。まだまだ寒い日が続きますのでいっぺきのおうどんでも心も体も温まりませんか。お待ちしております。



日々是好日~このごろ思うこと~

良薬は心に苦し?

私が滋賀県に転居して間もなく、生まれて初めて「日にち薬」という言葉を聞いた。時が一番の薬、時間が解決してくれるという意味で、心の傷、体の病、両方に使う言葉のようだが、関東や東北では使われていない。関西では、医師が患者に「あとは日にち薬だ」ということもよくあるようだ。時が癒してくれる、物事には時間が必要だということは、年齢を重ねて実感する事も多くある。昨年末、夫が肺の一部を切除する手術を受けた。現在も自宅で療養、リハビリ中。術後1日で歩行のリハビリ開始。呼吸法、有酸素運動をどんどん進めたらどんどん回復して、すぐに職場復帰だと気持ちが先行していった。が、退院してからは、息苦しい、握力がない、字が書けないと、出来ないことばかりに目がいき、焦りと苛立ちの繰り返し。そんな時「日にち薬」という言葉に救われる。今日も二人でウォーキング。ゆっくりと一步一步を万歩計は刻み続け、確実に春に近づいて行く。